



ほ う な い

「助けて」が言える心の土台を家庭と学校で

校長見原仁



新年あけましておめでとうございます。

令和8年、子どもたちが飛躍する一年になるよう
に、職員一同力を合わせ精一杯努めてまいります。
今年もよろしくお願ひいたします。

私は年末年始に高校サッカーを見ました。特に、新潟県代表の帝京長岡高校と高川学園との試合が印象に残っています。0-2で迎えたアディショナルタイム5分間で同点に追いつき、PK戦で勝利しました。選手たちの気持ちの強さに、心を打たれました。

では、この気持ちの強さはどこで養われるのでしょうか。私は、この気持ちの強さは、三つのことから生まれたと考えています。一つ目は、練習の積み重ねです。「ここまでやったんだ。きっとできる。」という思いをもてるまで、練習を重ねたのだと思います。二つ目は、その思いを、選手だけでなく応援する人も含め、全員が共有していたことです。一人としてあきらめていなかったのでしょう。そして三つ目は、家族や監督を含めたスタッフ、友人の支えです。その支えがあったから「自分は一人ではない」という安心感がパワーとなり、この逆転劇が生まれたのだと確信しています。

人は一人では生きていけません。誰かに支えられ、支え合いながら生きています。人に支えられて生きること自体は大切なことです。時に「人を頼ることは悪いこと」「家族や友達に心配や迷惑をかけてはいけない」と思い込んでしまうことがあります。当校にも、そのように感じている子どもが見られます。

始業式で、私は子どもたちに以下のことを話しました。

「一人でがんばることは、大切です。でも、一人でがんばり続ける必要はありません。

『助けて』と言える人は、弱い人ではありません。自分を大切にできる強い人です。この学校は、『助けて』と言っていい学校です。」

とはいって、「助けて」「困っているんだ」と言うには、勇気がいります。その勇気をもつためには、心が安定していることが大切です。そして、その心の安定を支えるのが、落ち着いて過ごせる場所の存在です。その場所の原点は「家庭」です。家でのんびりと過ごし、安心できていれば、まずはそれだけで十分です。学校のことを無理に話さなくても構いません。ただ、もし元気がない、何となくいつもと様子が違うと感じたときには、「授業で何が楽しかった?」など、答えやすい問い合わせ声をかけていただければと思います。

今年1年も、保内小学校は、子どもたち一人一人の声に耳を傾け、安心できる居場所であり続ける努力を続けていきます。その安心を支えに、学習や行事、友達との関わりなど、多くのことに挑戦してほしいと強く願っています。そのためにも、保護者、ご家族、地域の皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

第9号
村上市立保内小学校
強い力 豊かな心
〒959-3107
村上市下鍛冶屋 264-2
TEL 0254-62-2302
FAX 0254-62-5553
school@honai-e.murakami.ed.jp

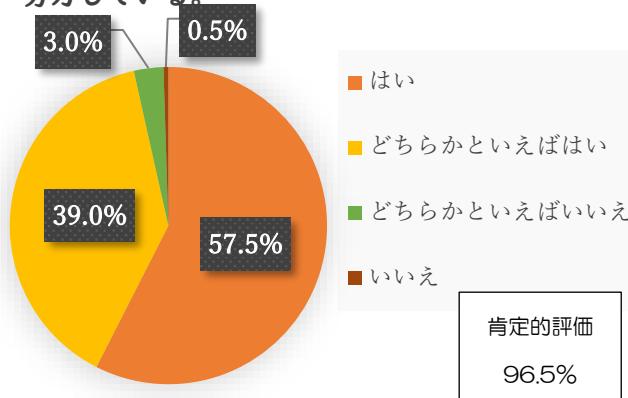
保護者 アンケート

2学期

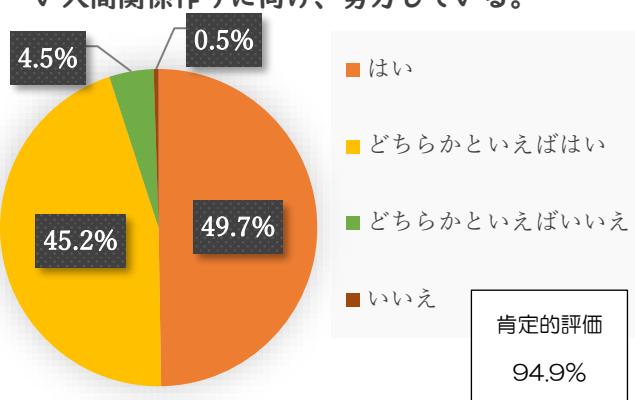
回収率83%
ありがとうございました！

2学期に保護者の皆様にアンケートを実施させていただきました。ご協力に感謝申し上げます。
以下に結果を示します

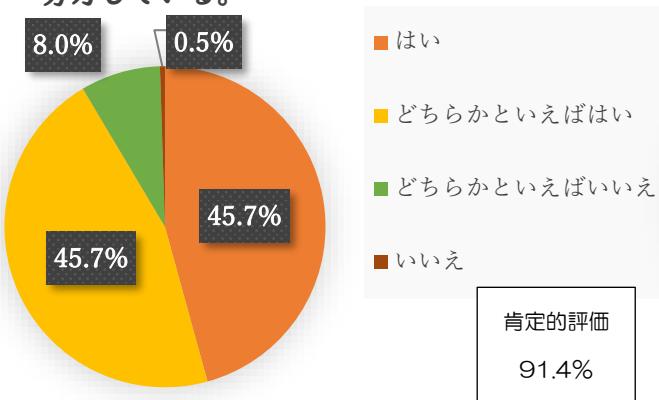
1 学校は、児童の学習内容の理解に向け努力している。



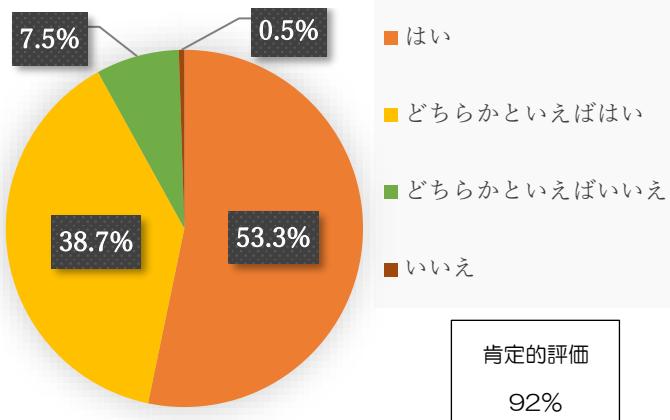
2 学校は、児童の社会性の育成とよりよき人間関係作りに向け、努力している。



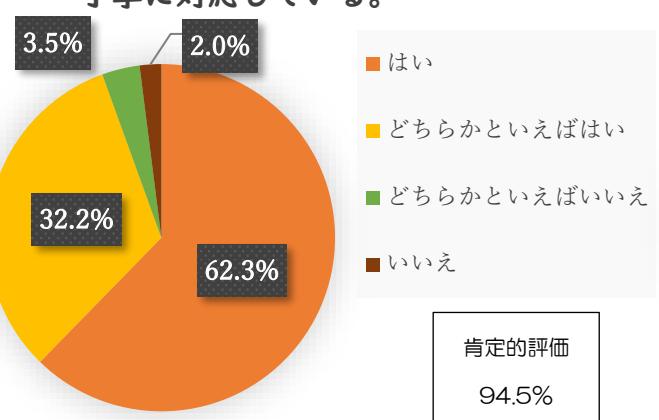
3 学校は、運動に意欲的に取り組み、よりよい生活習慣、食習慣の育成に向け、努力している。



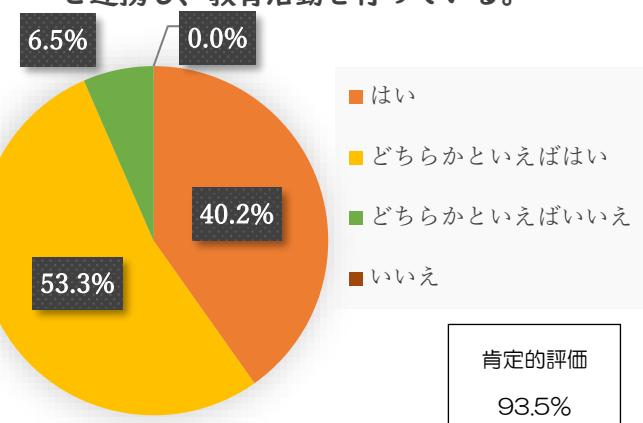
4 学校は学校生活の様子を知らせている。



5 学校は、保護者の要望や相談等に丁寧に対応している。

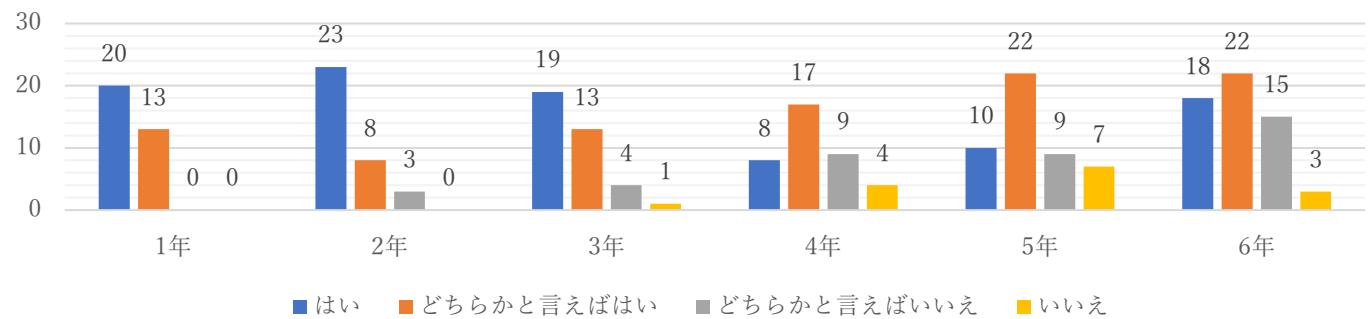


6 学校は、地域（ひと、もの、こと）と連携し、教育活動を行っている。

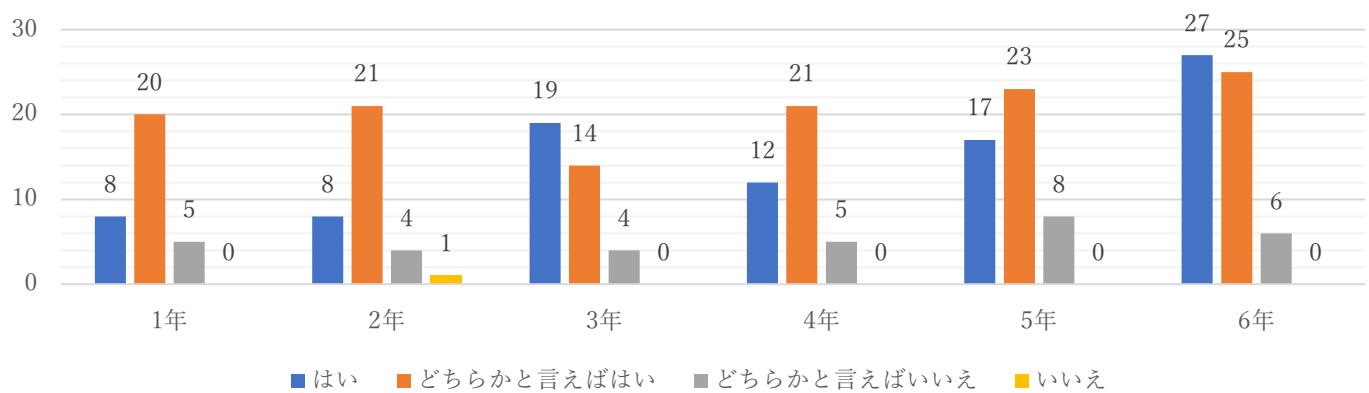


学年別

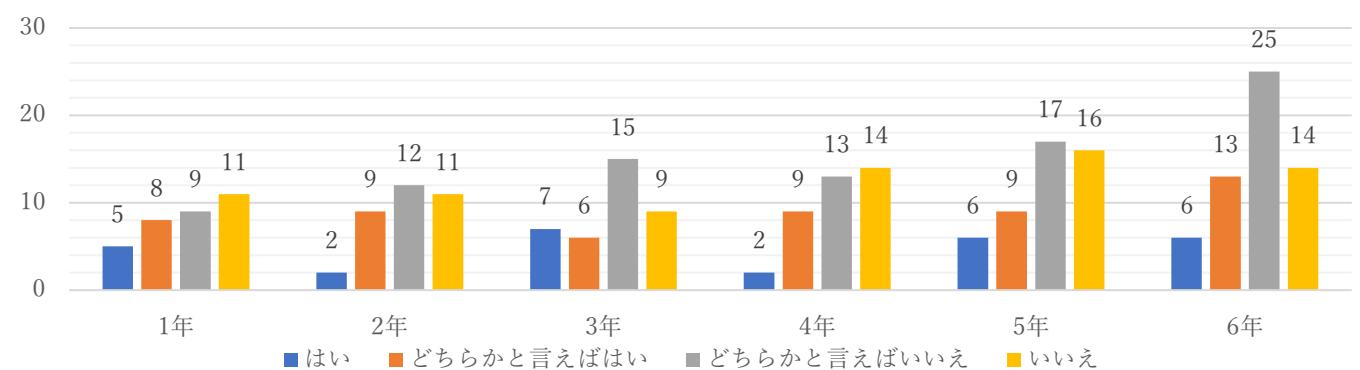
8 子どもは「学年×10分」以上家で学習している。



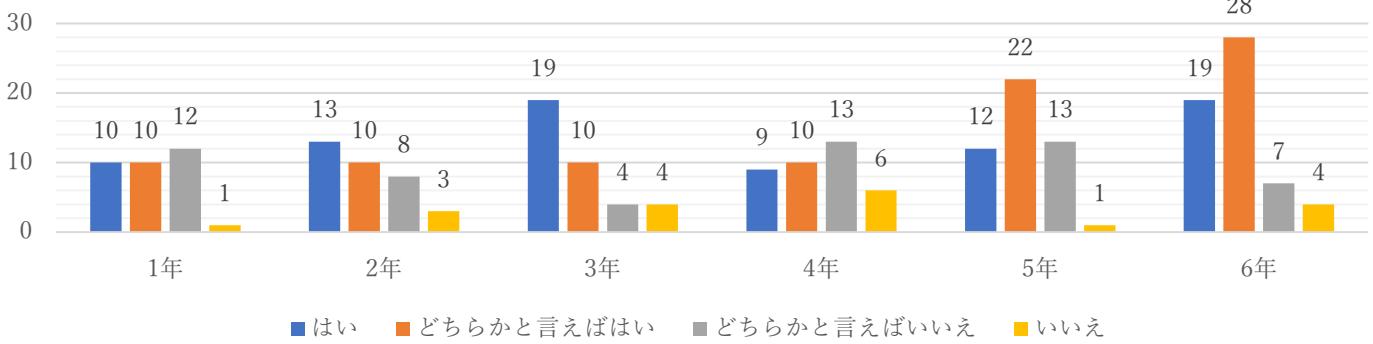
9 子どもは家庭、地域であいさつをしている。



10 子どもは寝る1時間前までにメディアから離れている。



11 子どもは自分が決めた目標の時刻に就寝している。(早寝チャレンジ)



2学期保護者アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。温かい励ましのお言葉や、学校生活に関する率直なご意見を多数お寄せいただき、心より感謝申し上げます。アンケート結果を踏まえ、主な内容をお伝えいたします。

行事に関しては、2学期にマラソン記録会を実施し、自己の記録に挑戦する姿や、最後まで粘り強く取り組む姿が多く見られました。ご家庭からの励ましや温かなご声援に、改めて感謝いたします。

また、学習支援ボランティアや居場所カフェなど、地域の皆様のご協力により、子どもたちの学びや安心につながる取組を進めることができます。今後も、地域と連携した教育活動を大切にしてまいります。

学習面では、自主学習や家庭学習の進め方、ルールの明確化を求めるご意見がありました。当校では、「学年×10分」を家庭学習の目安としていますが、アンケート結果からは、特に4年生以降になると、十分に取り組めていない児童が増えている傾向も見られました。学年での共通理解を大切にし、配付物や指導を通して分かりやすく伝えてまいります。また、学級間・学年間での取組の差が生じないように努めてまいります。

就寝前のメディア利用については、2学期は1学期より改善が見られたものの、引き続き課題となっています。学校では、自主学習の計画を立てる「プランニングタイム」を通して、時間の使い方を意識した指導を行っていますが、メディア利用についてはご家庭でのルールづくりと保護者の皆様のご協力が不可欠です。明確なルールがない場合、SNS等をきっかけとしたトラブルにつながることも懸念されます。引き続き、声かけと見守りをお願いいたします。下記にSNSの利用年齢制限を載せました。ご覧ください。

生活環境や教職員の関わり方についてもご意見をいただきました。子どもたちが安心して過ごせる学校となるよう、教職員全体で再確認しました。今後も改善に努めてまいります。ご要望等ありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

今後も、お一人お一人のご意見を大切にしながら、丁寧な対応を心がけてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

<参考> 主要SNSの年齢制限一覧

※多くのSNSは小学生の利用を想定していません。(LINEを除く)

SNSサービス名	年齢制限	SNSサービス名	年齢制限
X(旧Twitter)	13歳以上	LINE	12歳以上(推奨)
Instagram	13歳以上	Facebook	13歳以上
TikTok	13歳以上		

始業式の様子から



1月8日(木)は3学期始業式でした。始業式では、とても静かに落ち着いてお話を聞いていました。教室に戻ると、宿題を提出したりゲームをしたり、楽しい時間を過ごしていました。良い3学期のスタートになりました。